
神喰ライシ者/序/

関ヶ原

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

神喰ライシ者／序／

【ISBN】

N4867M

【作者名】

関ヶ原

【あらすじ】

地球が「アラガミ」によつて喰われた・・・

薬品会社のフェンリルがアラガミの中にあるオラクル細胞と人間を融合させて作る「神機使い」通称ゴットイーターが完成だがアラガミたちの侵食は止まらない。

そしてある日東京のある町があつた当然の「ごくアラガミに喰われるところがそこに一人の少年がいた「龍澤 誠」いつも明るいムードメーカーしかしアラガミとの戦いのときには、鬼と化す・・・

さらに誠の誰も知らない誠の過去とは・・・
アラガミたちとの想像絶する戦いが今始まる・・・

神喰ライシ者／次／（前書き）

初めて小説を書いたらストーリーがぐちゃぐちゃに次回軌道修正します・・・

神喰ライシ者／次／

「え、そういうことなので皆さん新学期がんばってください」

その三日後地球は、「神」によつて滅びた・・・

・・・と校長の長い話と前説が終わつたところで俺の自己紹介をつと。

「俺の名前は、『臘澤 誠』だった・・・職業が『高3』だった・・・なんで過去形かつて？」

そりやあ今は、名前が『アトランティカ』職業が『神機使い』だからな・・・」

・・・俺の前に広がる景色は、死んだ世界と無数の白い群れ

「オウガテイルか
オウガテイル／単体だと脅威でわないが群れになると小さな脅威となる。

「ザシユッグサ」

鈍い音をならせオウガテイルの死体や血が宙を舞う。

「ふー任務完了」

そしてアトランティカはへりえ戻つた。
だが神機使い達には帰りも危険だ

「ん？」

「どうした？」

「レーダーに何かうつつつています」

「ザツ・・・ザイゴートだ！」

「いつものことだろ」

アトランティカが諫める

「よつし、いつてくるからまつてろ」

「1 2 3 ・・・ざつと30か・・・ヨゴー」

ザイゴート／オウガテイル同様単体はそれほどでもないが空を飛ぶ
ので群れになつたら厄介だろ？

あつとゆつまにザイゴートは全滅した・・・

「へり頼む」

「了解」

北のほうからへりが来る

「ガ「ツ」

その瞬間へりは黒煙を散らして消えた・・・

「あつあれは・・・」

END

次へ続く。

神喰ライシ者／次／（後書き）

ファンタジー一つのかな？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4867m/>

神喰ライシ者/序/

2010年10月10日22時03分発行